

aim at the best

～頂点を目指して～

2007 September 1(sat).2(sun)
Super-TAIKYU Rd.5 OKAYAMA

BOLD MOTOR SPORTS

ご挨拶

BOLD MOTORSPORTとは弊社の全国50拠点の有力販売店の皆様からの要望、ご協力のもと発足した**BOLD WORLD**事業部のモータースポーツ部門です。

参戦当初からモータースポーツの常識では考えられなかったエアサスを使用して**BOLD WORLD**の販売店オーナーや関係者が中心となり異なる足回りの仕様で軽自動車2～3台にて耐久レースに参戦しておりました。お陰様で開発も順調に進み、近年の耐久レースにおいてはエアサス、エアサス&スプリング、スプリング仕様ともにクラス優勝はもとより総合優勝も出来るだけの完成度に達しました。

そして本年度の東京オートサロン、大阪オートメッセにて発表させて頂いた新商品**BOLD WORLD DAMPER SYSTEM Absolute DS**の発売を機に2007年度のスーパー耐久レースに初挑戦する事となりました。

お陰様で、先日開催された国内唯一の十勝24時間耐久レースでは、見事に完走を成し遂げ、弊社が長年のデータを基に総力を注ぎ込み製作した新商品の耐久性と高性能を証明する事が出来ました。次戦は地元岡山なので、更に上を目指し、気持ちを引き締めて頑張る所存です。また、弊社のレーシングドライバー、車両等を貴社の広告宣伝、募集、拡販ツールとして御活用を頂ければと考えておりますので何なりと、お気軽にご相談下さいませ。

まだまだ若いチームではございますが、末永く宜しくお願い致します。

チーム総監督 小林春基

<http://www.boldworld.co.jp/>

スーパー耐久レースとは？

スーパー耐久レースは「S耐」の名で親しまれ、SuperGTに次ぐ人気レースのひとつとして国内の主要サーキットにて年間7戦が開催されています。S耐は、GTレース等に比べ、レース車両の改造範囲が厳しく制限されていることから、より市販車両に近く、身近に親しみを感じて頂けることが人気の最大の理由です。レース距離も300マイル、400km、4時間、そして24時間と一定ではない距離を走ることで、よりスリリングなレース展開で多くのファンを魅了しています。更に自動車部品・アフターパーツ・タイヤ・オイルメーカーなどが、主にイメージアップと販売促進等を目的としてチームやドライバーのサポートを行っています。また、全国のサーキットを舞台に約25万人（過去実績）の観客を集めるこのレースは、GAORA（CS放送、スカパー）で完全放送される他、2007年度も自動車専門雑誌などに多数掲載される事が予想されます。



S耐公式ホームページ <http://www.so-net.ne.jp/s-taikyu/>

2007スーパー耐久参戦体制



チーム

- ・ エントラント: BOLD MOTOR SPORTS
- ・ 参戦車両 : HONDA S2000
- ・ 総監督 : 小林春基
- ・ メンテナンス : 伊藤メンテナンス
- ・ 戦略アドバイザー: 谷川達也
- ・ コーディネーター : 山本泰輝
- ・ マネージャー : 筒井紀美子

メインスポンサー

BOLD WORLD

御協賛各社

横浜ゴム(株)、(株)ワーク、(株)エンドレスアドバンス
ジェイズ・コーポレーション、日本サン石油(株)、
ダイドー(株)、(有)ジークフリード 敬省略順不同



ドライバー

- ①秋山辰勝 選手(アキヤマ ヨシマサ)
- ②石川 朗 選手(イシカワ アキラ)
- ③TBN

Personal profile



秋山 辰勝(あきやま よしまさ)

BOLD WORLD DAMPER SYSTEM 開発担当ドライバー

年 齢 : 18歳
出身地 : 神奈川県
身 長 : 173cm
体 重 : 60kg
血液型 : RH+A型
特 技 : ドリフト・英会話

神奈川県在住で、現在は県立高校に通う現役高校生です。
僕は4歳の頃からアメリカで育ち、7歳の時に偶然ゴーカートに出会い、翌年、帰国と同時に本格的なレース活動を始めました。
その後、数々のチャンピオンを獲得し、2004年には全日本カート選手権ICAクラスと鈴鹿選手権S-FAクラスにスポット参戦し、最高位2位の成績を収めました。また、14歳からミドル・フォーミュラとドリフト、ツーリングカーで練習を重ねてきました。2007年のスーパー耐久Rd.3十勝24時間レースでは石川選手とともにチームをデビュー戦から完走に導く事ができました。次の岡山戦も、更にスマートなドライビングをお見せできる様に日々努力してまいります。

アメリカで学んだ英語と今まで積んだレース経験を生かし、少しでも貴社のお役に立てる様に一生懸命に頑張りますので、応援よろしくお願い致します。

HP <http://www.yoshimasa-akiyama.net>

メディア露出、出演実績

テレビ: テレビ東京「おはスタ」・BS-i「shoot up-i」

ラジオ: レディオ湘南「湘南 Happiness Sunday」

新聞 : 産経新聞・東京中日スポーツ・神奈川新聞

雑誌 : 辰巳出版「RE:ROTARY MAGAZINE」

内外出版「D-car」・芸文社「VIPCAR」

交通タイムス社「ドリフトレッスン」

その他: エムスリー「湘南いどばたかいぎ」

Personal profile



石川 朗(いしかわ あきら)

昭和40年6月16日生 工学院大学卒業

身長171cm 体重60kg 血液型RH+O

レーシング・ドライバー、石川 朗のルーツはレーシング・カートにある。12歳で始めたレーシング・カートでは、ローカルレースながらコース・レコードを記録したり、BIGレースでポール・ポジションを取るなど、速さを見せ付けていた。1980年代後半、まだカート界と4輪レース界の交流が無い時代に彼は4輪レースへのステップアップを決意し、FJ1600にデビューする。

- 4輪デビュー2年目の1989年には毎戦100台近いエントリー台数のFJ1600でシリーズチャンピオンに輝き、翌年には見事D-GLATT RACINGから全日本F3選手権にステップアップを果たす。F3参戦4年目の1992年にはF-1で有名なJ・ビルニューブやM・サロなどと戦い、日本人最上位のシリーズ4位に輝いた。そしてその年のF-3世界1決定戦、マカオGPに日本人代表として参戦している。
- 1993年に現在のフォーミュラ・ニッポンの前身であるF3000に参戦、1995年にはアメリカのインディ・ライツで日本人で初めてポイントを得ている。
- 1998年にフォーミュラ・ニッポンに復帰するなどするが、近年はGT選手権、スーパー耐久レースなどのツーリングカー・レースを中心に活動している。

Fan Site <http://arika.cside.com>